

キャリア形成支援計画書

2025年8月20日

株式会社えむぼま

1. 経営理念

「真摯に学び、常に考え、共に成長する。」を企業理念に、お客様と同じ目線で、わかりやすく、使い易いインターネットサービスの実現に寄与し、クラウド・ソリューションにおける、オペレーション・マネージメントのトップ企業を目指します。また、社員のライフスタイルを最大限に尊重し、フラット化する社会に適合した組織を目指します。

2. 人材育成(従業員のキャリア形成支援)の基本方針

企業人としての優れた人間性向上と各分野におけるエキスパートを目指し、一人一人のビジネスキャリアの向上に努めます。

キャリアアップ開発計画(システムエンジニア)

教育訓練目標	クラウドシステムでのネットワーク・セキュリティなどを考慮したシステム構成の構築をはじめ、社内外でのコミュニケーション能力を高め顧客から信頼されるエンジニアを目指し、知識及び技能を習得する。	
事業内における職務等の内容	- 顧客に対する問題解決・提案・社内外のコミュニケーション能力 - システム設計に必要な、高度な技術と知識 - 最新のIT技術、情報の習得、社内外のインフラ構築・管理・保守	
職業能力の内容 およびレベル	部 長	経営的視点から部門全体の運営を行い、事業計画に携わる。業界全体の情報および広範高度な知識を有し、基幹組織をマネージメントする。
	マネージャー	部長の補佐、部門の運営と事業計画の達成を担う。部下の育成・管理、目標達成に至るまでを統括する。
		プロジェクト管理
	リーダー	上長を補佐し、主体性をもって担当業務を遂行する。部下が扱えない特定事項、トラブル等の処理ができ、仕事ぶりを管理監督できる。
		- システム管理、メンテナンス - システム保守
	スタッフ	予め定められた職務の処理基準や上長の指示に従い担当業務を遂行する。自己啓発の意欲を持って、基本習得後は知識・技能のスキルアップを図る。
		- エンジニア基礎 - システム管理基礎

派遣労働者のキャリア形成支援計画

2025年8月20日
株式会社えむぼま

株式会社えむぼまでは、労働者派遣法第30条の2の理念に基づき派遣労働者に対する入社時基礎教育から、無期雇用労働者に対する中・長期的なキャリアアップまで、下記①～⑤までの5つの柱を用いて多角的且つ継続的に教育を実施し、派遣労働者の雇用安定及びキャリア形成を計画的に実施します。

I. 必須として実施する有給での研修内容(⑤については任意で、無給)

		時期	時間	場所	内容
①入社時研修		入社時	2時間	社内	就業規則、コンプライアンスについて 労働基準法及び労働安全衛生法について 派遣制度について 接客マナー、接客対応、電話対応
② キャリア アップ 研修	1年目 (初級編)	就業後3ヶ月目安	2時間(学科1時間・ 実技1時間)	社内	ネットワーク、コンピュータの基礎
	1年目 (基礎編)	就業後6ヶ月目安	2時間(学科2時間)	社内	仮想環境の基礎
	1年目 (応用編)	就業後9ヶ月目安	2時間(学科1時間・ 実技1時間)	社内	ネットワーク構築の基本、ネットワークセキュリティ対策
	2年目 (ステップアップⅠ前期)	就業2年目	3時間(学科3時間)	社内	クラウド環境の基礎
	2年目 (ステップアップⅠ後期)	就業2年目	3時間(学科1時間・ 実技2時間)	社内	ネットワーク構築の応用
	3年目 (ステップアップⅡ前期)	就業3年目	3時間(学科2時間・ 実技1時間)	社内	仮想環境の応用
	3年目 (ステップアップⅡ後期)	就業3年目	3時間(学科3時間)	社内	クラウド環境の応用
	4年目 (維持・向上 前期・後期)	就業4年目以降	3時間(学科3時間) ×2回	社外	仮想・クラウド環境の認定取得
③ISMS研修		年1回以上	各回2時間	社内	情報セキュリティ及び個人情報の取扱について
④業務実習(現場研修)		年1回	各回2時間	社内・データ センター	ネットワーク機器の接続・調整実習、ネット ワーク構築実習、DC内他トラブルシューティン グ実習
⑤任意として実施する資格取得支援		資格試験等の実施時期に 併せて実施	カリキュラムによる	社内	

II. キャリア形成支援計画に基づく有給での研修期間

- a.

1年目の派遣労働者

合計12時間以上

①入社時研修
2時間
②キャリア研修
初級編・基礎編・応用編 計6時間
③ISMS研修
年間1回以上 2時間以上
④業務実習(現場研修)
2時間
- b.

2年目の派遣労働者

合計10時間以上

②キャリア研修
ステップアップⅠ(前期・後期) 計6時間
③ISMS研修
年間1回以上 2時間以上
④業務実習(現場研修)
2時間
- c.

3年目の派遣労働者

合計10時間以上

②キャリア研修
ステップアップⅡ(前期・後期) 計6時間
③ISMS研修
年間1回以上 2時間以上
④業務実習(現場研修)
2時間
- d.

4年目の派遣労働者

合計8時間以上

②キャリア研修
維持・向上(前期・後期) 計6時間
③ISMS研修
年間1回以上 2時間以上

III. 任意として実施する資格取得および研修受講支援

派遣労働者のキャリアアップを推進するために、下記の資格取得に係る費用を当社で全額負担し資格取得のための支援を行います。また、当社が業務に必要とし受講をするよう指示をした社外研修・講習会や、派遣労働者が希望し当社が承認した社外研修・講習会の受講に係る費用についても支援を行います。

対象者	派遣労働者全員
対象資格	業務に必要不可欠とされる資格および今後必要と判断される資格
対象研修会・講習会	業務で必要と判断したものや、本人のキャリア形成で必要と判断した研修会・講習会
制度内容	派遣労働者と人事管理者による面談を実施し、当社で適切であると判断した方へ、本人の意思を確認した後、対象資格の取得費用を派遣元にて負担し、必要な教育を実施します。当社が業務で必要とし受講を指示した社外研修や講習の受講については、労働時間として取扱い、有給とします。

入社時研修カリキュラム

教育訓練名		派遣制度 労働基準法及び労働安全衛生法 顧客対応	修了後 の関連職種	ネットワークの設計・構築、 顧客サポート、サーバーの運用管理	
教育訓練目標		労働者派遣の仕組みを理解し、派遣対象者に必要な知識を習得する。 基本的な顧客対応の習得。			
仕上がり像(訓練修了後の具体的な技術技能の 習得について記載)		派遣労働者として法律で保護される内容の理解や、労働災害防止のための基準や、労働者の 案図と健康を確保する為の法律について理解できること。 社会人として基本的なマナーが身についていること。			
	項 目	内 容		時 間	
学 科	労働者派遣事業の適正な運営の確保及び 派遣労働者の保護等に関する法律	1. 「労働者派遣」の意義、「派遣労働者」の意義、「労働者派遣契約」の意義、 契約の内容、派遣契約期間の制限、派遣受け入れ期間の制限に抵触する日の通知、 「労働者派遣契約」の解除の制限及び解除等、派遣元事業主が講ずべき措置について、 派遣先の講ずべき措置について。		1	
	派遣元責任者が講ずべき措置について				
	派遣先責任者が講ずべき措置について	2. 労働基準法の適用に関する事、労働安全衛生法の適用に関する事、個人情報 保護法の厳守等			
	個人情報の保護について				
	労働基準法及び労働安全衛生法について				
	顧客対応実習	接客マナー、接客対応、電話対応		1	
				合計	2
主な機器設備		貸与ノートPC	内訳	学科	2
				実技	0
				実習	0

キャリアアップ研修カリキュラム

教育訓練名			エンジニアキャリアアップ	修了後の 関連職種	ネットワークの設計・構築、顧客サポート、サーバーの運用管理	
教育訓練目標			情報通信システムの特徴を理解し、ネットワーク構築に必要なクライアント、サーバー、ネットワーク機器の及び情報通信設備の設計・施工に関する知識及び技能を習得する。			
仕上がり像(訓練修了後の具体的な技術技能の習得について記載)			情報通信機器の取扱いを理解し、クラウド環境でのネットワーク・セキュリティなどを考慮したシステム構成の構築および保守管理ができる。			
		項 目	内 容		時 間	
1年目Ⅰ	学科	ネットワーク、コンピュータの基礎	電気通信の歴史、通信設備、通信サービスの種類と特徴、最新ネットワーク技術、コンピュータの歴史、ハードウェアとソフトウェア、オペレーティング・システム、各種周辺装置、ファイル操作		1	
	実技	コンピュータ基本実習	コンピュータの起動と終了、アプリケーションの起動と終了、基本ツールの操作、ファイルの操作、デスクトップの設定、動作環境の設定		1	
1年目Ⅱ	学科	仮想化の基礎	サーバ仮想化、ストレージ仮想化		2	
1年目Ⅲ	学科	ネットワーク構築の基本	LANの概要、ハードウェア構成、ソフトウェア構成、構築手順、TCP／IPネットワークの設定、ネットワークOS、環境設定、共有設定、LAN間ネットワーク接続、リモートアクセス、セキュリティ設定		1	
		ネットワークセキュリティ対策	ネットワークとセキュリティ概要、セキュリティ対策の技術（暗号化方式、認証方式）、コンピュータウィルス、ファイアウォール、不正監視システム			
	実技	ネットワーク構築基本実習	サーバ機器の設置と調整（OSインストール、ネットワークサービスの設定）、ファイアウォール（セキュリティツールのインストール、セキュリティ設定、セキュリティテスト）		1	
		ネットワークセキュリティ対策実習	セキュリティ対策、ファイアウォールの設定、不正監視システムの設定			
2年目Ⅰ前	学科	クラウド環境の基礎	「IaaS」「PaaS」「SaaS」、AWS、em-cloudの基礎講習		3	
2年目Ⅰ後	学科	ネットワーク構築の応用	Linuxの基本操作、システム管理の基本、Linuxディストリビューションの利用に必要な知識、小規模ネットワーク（100ノード未満）に対するLAN、WAN、ダイヤルアクセスサービスの設置、設定、運営に必要な知識		1	
	実技	ネットワーク構築応用実習	社内ネットワークのLAN、WAN、ダイヤルアクセスサービスの設置、設定、運営		2	
3年目Ⅱ前	学科	仮想化環境の応用	仮想化技術を利用したサービス基盤の構築、運用		2	
	実技	仮想化サーバの構築実習	em-cloud設計・開発・構築実習		1	
3年目Ⅱ後	学科	クラウド環境の応用	AWSパートナートレーニングでのスキル向上		3	
4年目	学科	仮想・クラウド環境の認定取得	AWS上級認定資格、GCP認定資格、Azure認定資格 の取得		6	
共通	学科	ISMS 情報セキュリティ教育	情報セキュリティに関する教育とテスト実施		8	
1年目	実習	ネットワーク機器の接続・調整実習	ネットワーク機器の設置、ケーブル接続、ルーター、スイッチの設定		2	
2年目		ネットワーク構築実習	クライアント機器の設置と調整（アプリケーションインストール、ネットワークの設定）、サーバ機器の設置と調整（OSインストール、ネットワークサービスの設定）、ファイアウォール（セキュリティツールのインストール、セキュリティ設定、セキュリティテスト）		2	
3年目		トラブルシューティング実習	トラブルの要因把握、分析、解決方法の検討、ドキュメント化		2	
合計					38	
主な機器設備			貸与ノートPC、検証用サーバ	内訳	学科	27
					実技	5
					実習	6